

株式会社光電気工業

- **目的理念:私たちの使命**
技術と誠意で、暮らしに安心と感動を届ける
- **行動理念:私たちの姿勢**
お客様ファースト。電気の困りごとには即対応
- **福祉・社会理念:私たちの願い**
社員とその家族、地域の人々が笑顔で幸せに暮らせる会社へ



社名：株式会社光電気工業
住所：神戸市灘区岩屋北町1丁目5番20号
役職：代表取締役
氏名：金光 一雄
所属：神戸中央支部
同友会入会：2020年8月

■事業内容および企業の沿革

先代である父が個人商店として創業した「光電機商会」が同社の原点です。幼少期から父の働く背中を見て育ち、技術と活気あふれる職人の世界に憧れて同業の道へ。他社での修行を経て父と共に歩み、法人化して現在は15期目を迎えます。地元の工務店案件から、近年では公共工事やホテルやスーパー、ドラッグストア等の大型案件やSNSを通じた直販案件まで幅広く手掛け、確かな技術力で地域の暮らしを支えています。

■経営理念（経営指針）の成文化について

いつ頃、どのようなきっかけ（勉強方法や経緯）で作成しましたか？

同友会への入会を機に指針書の必要性を感じていましたが、最初の挑戦はコロナ禍と重なり、オンラインでの策定に。納得のいくものができず「ペラペラの指針書」に終わった悔しさが原動力となりました。その後、社員が増え、会社をより強く大きくしたいという決意が固まったことで再挑戦を決意。自分の想いを言葉にし、組織として一丸となるための「生きた指針書」を改めて構築することを目指しました。

その中での出来事について（社内での出来事・社員の変化など）

以前は現場主義で「数字」に疎く、材料費高騰の波に飲まれて赤字を経験したこともありましたが、指針書作成を通じて現状を直視し、全社員で赤字の原因を徹底的に分析。不採算案件の整理や、これまで避けてきた頭を下げての営業活動など、代表自ら意識を変えました。その結果、大型案件や公共事業の受注が相次ぎ、現在は朝から晩まで現場が動く活気を取り戻し、黒字化への確かな手応えを感じています。

■経営理念について

経営理念への想い

同社の理念体系は、三つの柱で構成されています。まず目的理念として「技術と誠意で、暮らしに安心と感動を届ける」を掲げ、単なる作業ではない価値の提供を追求。行動理念には「お客様ファースト。電気の困りごとには即対応」を据え、地域の方々の「困った」に真っ先に駆けつける機動力を大切にしています。さらに福祉・社会理念として「社員とその家族、地域の人々が笑顔で幸せに暮らせる会社へ」と定めており、技術の研鑽が巡り巡って身近な人々の幸せに繋がる組織づくりを何よりの喜びとしています。

これからの夢・抱負

5年後の売上目標10億円を掲げ、20～30名規模の「強い組織」へと進化を遂げる過渡期にあります。自身の父が築いた基盤を受け継ぎつつ、最新の道具や技術への投資を惜しまず、社員全員がプロとして誇りを持つ環境を整えていきたい。数字の達成はあくまで通過点。その先にある「社員とその家族が笑顔で過ごせる未来」を見据え、地域から「光電気工事に任せれば安心だ」と愛され続ける100年企業を目指して、情熱を持って突き進みます。

